

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年3月8日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人市川朝日会	特別養護老人ホーム 市川あさひ荘	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステム M-2 F B-033・L-6・30VM2	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年1月16日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 →見守りベッドに変更してから1つのベッドで4つの機能が内蔵されていることで利用者の状態にあわせた設定ができ、速く発見ができる。未然に転倒予防ができた。また、従来の機械だと利用者様の目に入り、躓く原因になったり、自分で片付けてしまうということも見受けられ、意味を要しなくなることもあった。身体機能に高い利用者様に使用している。 または新規利用者様等に使用している。（環境変化のため） 使用頻度は毎日使用しているが、利用者様によっては夜間帯だけ使用していることもある。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 →引き続き、センサーマット（床、サイド、背部など）ベッドを購入したことにより機器を外せるようになった。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。 → 稀に利用者の体重の重さによって反応がしないことも見受けられる。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年3月8日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人市川朝日会	介護老人保健施設 市川あさひ荘	介護老人保健施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステム M-2 FB-033・L-6・30VM2	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年1月16日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 →見守りベッドに変更してから1つのベッドで4つの機能が内蔵されていることで利用者の状態にあわせた設定ができ、発見ができる。未然に転倒予防ができた。また、従来の機械だと利用者様の目に入り、躓く原因になる。また、自分で片付けたりすることあり意味を要しなくなることもあった。 身体機能に高い利用者様に使用している。 使用頻度は状況に応じて使用しているが、利用者様によっては夜間帯だけ使用している。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 →ベッドを購入したことによりセンサーマット機器などを外せるようになった。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。 →特になし		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年3月18日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人愛生会	特別養護老人ホーム愛生苑	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステム FB-033・L-6・30V M2(DM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年1月24日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 特別養護老人ホームの1階居室に平成31年1月24日より見守りケアシステムベッドを設置し、ナースコールに接続して毎日使用しております。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ①ベッドからの転倒やずり落ちが未然に防げるようになりました。 ②従来のセンサーマットより誤作動が少なく、不必要な見回りが減り、介護職員の労力削減につながりました。 ③夜勤の職員への精神的な負担も減らすことが出来ました。 ④ご入居者やそのご家族への安心感につながっています。		
【介護ロボットの不都合な点】 ①できるだけ多く導入していきたいのですが、台数が多くなると金額面が気になります。 ②その他不都合な点は、現時点では特に感じられません。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年3月14日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人清規会	芙蓉荘	短期入所生活介護事業所
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステム FB-033・L-6・B30V M2 (DN)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年2月18日	1	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 ・女性 k氏 自力でポータブルトイレ使用しているが、足元のふらつきあり、転倒の危険がある為使用を開始する。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 ・自力でポータブルトイレを使用している為、今までのベッド周りの環境だとコード類に足を引掛けてしまい転倒の危険があったが配線が無いことで、安心して使用することが出来ている。 また、通知モードが5種類ある為、ポータブルトイレ利用者は、離床した時点で教えてくれることが良い。 (例：動き出しだけで鳴ってしまうと、トイレ使用者は不快に感じています。)		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 ・現時点では不都合なく利用しております。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年3月14日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人清規会	芙蓉荘	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステム FB-033・L-6・B30V M2 (DN)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年2月18日	1	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 男性O氏 ・臥床時、多動多くある方へ利用 起き上がり・足を下す・端座位等があり、転落事故等の危険がある為使用を開始する。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 ・導入前は、別に設置するセンサー類を使用していたが、コード類をいじったり、センサーランプを気にして、コード抜いてしまう等の行為によりセンサー機能を十分に活用することが出来なかったが、コードレスにより利用者がコードをいじったりするも無くなると共にコードに足を引掛けてしまい危険なこともあったが事故のリスクは軽減した。 また、介護側もコードレスによりコードを気にせず介護に専念出来るようになりました。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 ・現時点では不都合なく利用しております。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年3月28日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人緑海会	青松苑	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	センサー付低床SU3モーターベッド	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年2月25日	2	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 別紙「センサーベッド活用状況表」のとおり		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 19:00～7:00の夜勤業務に使用し、現状においてベッドからの転落・転倒の予防に有効と思われます。 具体的には別紙「センサーベッド活用状況表」のとおり		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 既設のナースコールに接続するだけなので、センサーの設定も簡単で使いやすい。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年3月25日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人 高木福祉会	特別養護老人ホームあすなる	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステムベッドFB-033・L76・30V M2(DM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年1月23日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 特養の居室にて、平成31年1月23日より導入し、毎日使用しております。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ①ベッドからの転倒やずり落ち、徘徊が未然に防げるようになりました。 ②従来のセンサーマットより誤作動が少なく、不必要な見回りが減りました。 ③介護職員の労力削減につながりました。 ③夜勤の職員への精神的な負担も減らすことが出来ました。 ④ご入居者やそのご家族への安心感につながります。		
【介護ロボットの不都合な点】 ①誤報や過剰反応がまれにある。 ②まだ一人の方での使用ですので、使う方によって違う反応にならないか心配である。 ③できるだけ多く導入していきたいのですが、金額面が不安です。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年 2月19日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人印西地区福祉会	みどり荘	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステム FB-033・1-2・30V M2 (PO)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年1月29日	2台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 利用者様がベッド利用時に常に利用しています。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 見守り機能をもつベッドを使用するにあたり、利用者様が座位になると知らせて下さるので自分で気持ちを訴えることができない方にも介護員から声をかけることもできましたしベッドからの転落事故防止になります。 利用者様が寝返ったりしただけでは感知せず立位を取る事で知らせて下さるので介護者の不必要な見回りを減らし介護労力が削減されました。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関する事、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。 コード類が少しあるため、利用者様によっては気になる様子あります。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年 4月 4日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人 徳生会	特別養護老人ホーム まきの木苑	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り支援機器	見守りケアシステム FB-033・L-6・B30V M2 (DM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年 3月22日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 自ら離床することができるが、認知症のため自身の身体状況の理解が難しく転倒の危険予知が困難であり転落・滑落することが多い利用者の方に毎日使用している。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 導入以前は転倒のリスクの高い利用者様は臥床時にベッドを職員の目の届きやすい位置まで移動し、常に職員の目の届くように対応していたが、夜間帯など職員の人員が少ない時間帯は他の利用者の介助中に見守りしきれず転倒・滑落等の事故が発生してしまっていた。導入後は、居室からベッドを移動することなく必要なタイミングで見守りができるようになった為、ベッドを移動させる負担がなくなり、対応も迅速に行えるようになり介護時間が短縮された。また利用者にとってもベッドを移動しなくて済むため安全で快適な環境を作ることが出来た。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。 ・見守りケアシステムの導入により、職員が機器を過信して見守りが疎かになることがある。 ・もっと利用したい利用者様がいるが金額が高い。		

(別紙 2)

介護ロボット使用状況報告書

平成 31 年 3 月 22 日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人外房	特別養護老人ホーム外房	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	フランスベッド 見守りケアシステム FB-033・L-6・B30V M2(DM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31 年 2 月 18 日	1 台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】		
転倒リスクが高い入所者の方にベッド臥床時の見守り、転倒予防の目的で毎日使用しています。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】		
センサーが内蔵されている為、新たにセンサー設置する事がなく無線である為、とても使用しやすい。 5 種類あるモードのなかから端座位モードで使用しています。その為、ベッドから起き上がり、端座位になってからナースコールで知らせてくれる為、夜間帯の見守りが手薄な時間にとっても助かっている。 入所者の状態に合わせて、5 種類のモードを使い分ける事が出来るので便利だと感じている。		
【介護ロボットの不都合な点】		
不都合というほどではありませんが、端座位モードで使用しているが、端座位になる前（ベッドで横になっている状態）にセンサーが反応する事がある。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年2月28日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人 薄光会	特別養護老人ホーム三芳光陽園	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステムFB-033・L-6・B30V M2(DM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年 1月 16日	1	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 立位、歩行が不安定であるが、自ら離床することが可能な利用者で、認知症によりナースコールを押す等の理解が難しい方に夜間就寝時、日中静養をされる際に毎日使用している。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 ・導入後、該当機器利用者の転落・転倒事故は発生していません。 ・特に職員数が少なくなる夜間の巡回数が減少し、職員の精神的な負担軽減も図れています。 ・体重測定機能がついているので、活用させてもらっています。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。 ・ナースコール連動しているため、同室者のコールとの区別が付きづらい。 ・センサーが過剰に反応してもいつものことと勝手に思い込んでしまったり、逆に過信し巡回や訪室を怠ってしまう可能性がある。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年4月5日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人徳寿会	特別養護老人ホーム シルバーガーデン	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステム FB-003・L-6・B30V M2(DM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年2月18日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 毎日使用しており、日中の臥床時、おむつ交換、就寝時に高さを変えながら使用している		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 生活のリズムが把握できるようになり、転倒予防に繋がっていると思う。 低床であるため、就寝時の転落の心配も軽減された。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 操作も簡単で、誤作動もなく使い勝手が良いと思う。 センサーの反応が良く、職員がいつものことと思いつまむことがあり、巡回や訪室が疎かになることが見受けられる。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成 31年 4月 8 日

法人名	施設名	施設の種別
有限会社 光ハウス	グループホーム光ハイツ	認知症対応型 共同生活介護
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステム FB - 033・L - 6・B30VM2 (DM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31年 3月 18日	1	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】		
立位不安定、立位介助が必要であるが、認知症の為ご自身の病状の理解が難しい方へ使用している。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】		
コールが鳴ると対応が迅速にでき、事故を未然に防ぐ事ができている。利用者の安全が保たれていると同時に、職員も常に緊張を強いられることもなくなり、精神的な負担の軽減の効果が大きい。		
【介護ロボットの不都合な点】		
まだ、間もない為機能を使いこなせていない		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年3月8日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人 愛光	特別養護老人ホーム はちす苑	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援ベッドシステム	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年1月23日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 平成31年1月24日より、パーキンソン症状の強い入居者、ショートステイ利用者に使用している。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 入居者の状態に合わせて、いろいろな設定が可能であるため、セッティング面で悩むことがなく、業務負担（気持ちの面も含め）の軽減となっている。また、ベッドにセンサー機器類が内蔵されているため、外付けの機器と比べると配線や機器の突起物がなく、ベッド周りが整理されており安全性が確保される。以前は、よく機器のセッティングの関係で、転倒されることが多かったが、現在は、適切な設定が可能であるため、転倒を未然に防ぐことができている。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 使用时、スイッチを入れてから実際に作動（反応して使用できる状態になるまで）するまで15秒前後必要である。作動確認等の時間を入れると20秒以上必要であるため、タイムラグの面で使い勝手が悪い。 超低床タイプで、同様の機能が付いた介護ベッドがあるとさらに便利であるという意見もあった。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年3月20日

法人名	施設名	施設の種別
医療法人社団 緑祐会	介護老人保健施設 梅香苑	介護老人保健施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステム FB-033・L-6・B30V M2(DM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年2月25日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>・1時間から2時間に1度センサーが作動し、ポータブルトイレを使用されている。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>・利用者様がホールで過ごされていたが、介護ロボットの導入により、居室に戻ることができた。ベッドから少し背中が離れるとセンサーが作動し、転倒、転落を防止すること、介助ができています。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。</p> <p>・一時停止後に横になられると、「重たいものが乗っています」と、エラーが出ることもあった。</p> <p>・ご自分で居室に戻ってしまい、ベッドに座った際にセンサーが作動しないことがある。</p>		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年4月9日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人 誠友会	特別養護老人ホーム佐倉白翠園	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	フランスベッド 見守りケアシステム FB-033・L-6・B30V M2 (DM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年3月22日	1台	
【介護ロボットの使用状況(使用する業務・使用頻度等)】		
<p>平成31年3月22日より、起き上がってしまい、自分で動き出してしまい転倒の可能性が高い利用者のベッドとして使用。車椅子での自操は可能だが、移動移乗は一部介助を要する方。夜間帯は、定時巡回3から4時間毎に1回程度</p>		
【介護ロボットの導入効果(導入による業務改善状況等)】		
<p>ベッド内臓センサーにより、端座位になるとセンサー音が鳴る設定にしたが、使用期間中、一度も自力で端座位になることがなかった。しかし以前より立位不安定であるにもかかわらず、ベッド車椅子間の移乗を昼夜問わず行い、転倒の危険性がある方だったため、安心して業務につくことができた。</p>		
【介護ロボットの不都合な点】		
<p>使用期間中、対象者の自己動作によるセンサー音は聞かれなかった。しかし、試験的に行ったところ、臥床後すぐに端座位になった場合は、探知せずセンサー音が鳴らなかった。動きの速い利用者を使用する際は気を付けなければならない。</p> <p>夜間、ポータブルトイレに定時誘導する際、「一時中止」を押さずに介助したため、センサー音が鳴った。音を消すため、その時点から「一時中止」を押したが、音は鳴りやまなかった。手元で音を消すことができると良い。</p>		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年4月9日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人 誠友会	特別養護老人ホーム栄白翠園	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	フランスベッド 見守りケアシステム FB-033・L-6・B30V M2 (DM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年3月22日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】		
骨折後の入所者で、常時見守りが必要な方に使用。 日中も臥床する方であり、概ね日中帯・夜間帯に1回/日程度起きていることがある。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】		
センサー感度が正確であり、入所者の変化・要求に早期に対応できており、事故防止につながっている。ベッド1台で様々な通知モードが選択でき、その方の状況に合わせて使用できるため、対応が過剰にならず、適切であることから手間は減少した。		
【介護ロボットの不都合な点】		
現状で不都合はない。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年2月25日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人勝曼会	特別養護老人ホーム あすみの丘	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	FB-033 L-630VM2	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年1月31日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 ・臥床時に使用。臥床または居室内で過ごされている時のベッドからの起き上がりや離床時の確認を行い、またベッドからの転落や歩きだし直後の転倒を防ぐために使用する。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 ・起き上がりや端座位等のモードが選択でき、動き出しにすぐ気づくことができる。 ・体重測定ができる。 ・特に夜間帯では職員配置が少なくなり見守りが難しい時間帯もあり、排泄介助、離床介助をスムーズに行える。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 ・ナースコール接続型であり、当施設のコールシステムだと優先設定が行えず、他のコールが重なるとコールが鳴らない時がある。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年 3月 29日

法人名	施設名	施設の種別
千葉県厚生事業団	ひかり隣保館	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステムFB-033・L-2・B30V M2 (PO)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年 2月 25日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 低床ベッドを使用することで センサーマットを使わなくても良い状況となり、ご本人も今までより安心しておられる様子が見られた。（今までの畳で寝ていた感覚と近いので落ち着いた。）		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 転倒の危険が防止できることにより、介護職員の見回り、夜勤業務の負担軽減につながった。ご家族も安心されていた。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 低床ベッドを移動するときにキャスターが必要になるため緊急時の移動が難しい。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成 31年 3月 28日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人かずさ萬燈会	中郷記念館	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステム FBSU-033・L-6・B30VM2 (DM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31年 2月 27日	2台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 ご利用者様使用台数：2台 使用頻度：毎日 日中の使用状況：排泄介助、ご利用者様の体動があった時、休息時の臥床時などに使用しています。 夜間の使用状況：19時より臥床し、7時ごろに離床しています。排泄介助、ご利用者様の体動があった際に使用しています。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 ・センサーのリコン設定をパネルで表示されているために簡単に設定が出来るので誰でも使用が可能になりました。 ・見守りが必要なご利用者様の巡回の回数がセンサーを取り入れることで減り、介護時間の短縮に繋がりました。 ・ベッド内蔵センサーのため、視覚的にご利用者様の拘束感覚が少なく、不安を取り除いたり、職員との信頼関係が築きやすくなっています。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 センサーを利用する際にご利用者様に合った動作設定をしないとセンサーが頻回になってしまうことが見られました。どの設定が良いのか合わせるのに時間がかかってしまいました。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年4月 4日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人 白寿会	特別養護老人ホーム 微笑の里	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステム FB-033・L-6・B30V M2 (DM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年3月22日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 毎日、臥床対応時に使用している。 夜間3回程度トイレに起きた際の付き添い対応に活用している。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 就寝中に目を覚ましてから歩き出すまでが早い方だが、センサー設置によりすぐに訪室、付き添い介助することが可能になり転倒事故防止に効果的に使用できている。見た目ではセンサー設置してあることが目立たず利用者ご本人様の精神的な負担も少ないと感じる。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 リモコン式で、全てYES/NOの操作で行えることが非常に使いやすくわかりやすい。また、センサーも個別に応じた設定が可能で非常に使い勝手が良いと感じる。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年3月27日

法人名	施設名	施設の種別
医療法人社団健老会	姉ヶ崎ケアセンター	介護老人保健施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステム FB-033・L-6・B30V M2(DM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年3月11日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 ○臥床時、不意に単独での離床を試みる可能性があり、事故リスクの高い方の行動を感知して未然に事故を防止することを目的に使用。臥床時（食事・入浴・リハビリ時等以外の時間）は常時センサー機能をONにして対応。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 ○センサー反応のタイミングを動き出し・起き上がり・端座位・離床時と細かく調整でき、様々な利用者に対して導入することができる。また、従来の同システムが搭載されたベッドと異なり、一時停止後に自動再開する機能があり、停止解除し忘れにより感知しないことがなくなる。総じて、利用者に対しての介護負担軽減を図れ、結果的に他利用者に対しても介護時間を確保することができる。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 ○ベッド移動時に電源を切る度、設定をし直さなければならない。各職員が機能について十分に理解をしていないと、感知機能が生かされない恐れがある。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

令和2年2月25日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人市川朝日会	特別養護老人ホーム 市川あさひ荘	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りシステム M-2FB-33・L-6・30VM2	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年1月16日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>利用者状態に合わせた設定ができ、速く発見ができる。 身体機能の高い利用者様に使用している。 新規利用者様へ使用している。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>環境変化に慣れないため新規利用者に使用することが多く、未然に転倒事故（特に夜間帯）を予防できた。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>稀に利用者様の重さによって反応しないことが見受けられた。</p>		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

令和2年2月25日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人市川朝日会	介護老人保健施設 市川あさひ荘	介護老人保健施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りシステム M-2FB-33・L-6・30VM2	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年1月16日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>利用者状態に合わせた設定ができ、速く発見ができる。 身体機能の高い利用者様に使用している。 新規利用者様へ使用している。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>環境変化に慣れないため新規利用者に使用することが多く、未然に転倒事故（特に夜間帯）を予防できた。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>稀に利用者様の重さによって反応しないことが見受けられた。 ちょっと寝返りしたときにコールが反応してしまうことが見受けられる。</p>		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

令和2年3月6日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人愛生会	特別養護老人ホーム愛生苑	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステム FB-033・L-6・30V M2 (DM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年1月24日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 特別養護老人ホームの1階居室に平成31年1月24日より見守りケアシステムベッドを設置し、ナースコールに接続して毎日使用しております。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ①ベッドからの転落やずり落ちを防ぐことができます。 ②ご利用者の夜間の覚醒状況が把握でき、安全とケアの質の向上に繋がっています。 ③従来のセンサーマットより誤作動が少なく、不必要な見回りが減り、介護職員の労力削減なっています。 ③夜勤の職員への精神的な負担を減らすことが出来ています。		
【介護ロボットの不都合な点】 機能や使い勝手において、不都合な点はありませんでした。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和2年2月28日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人清規会	芙蓉荘	短期入所生活介護事業所
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステム FB-033・L-6・B30V M2 (DM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年 2月18日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】		
<p>男性 M 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ポータブルトイレ使用中だが頻尿・下肢筋力低下により、ふらつきや転倒の危険がある為使用開始する。 		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】		
<p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護でポータブルトイレを使用しているが、以前はコード付き離床センサーや手すりに取り付けるタッチセンサーのコードを抜いたり、センサーを手すりから外したりしてしまう行為があり困っていた。 使用後は確実にトイレの使用時が分かるため、安心して対応できている。通知モードも「端座位」に設定している為利用者への不快感もない。 （「動き出し」モードだけで介護者が伺うと利用者が起きてしまう事があるが「端座位」モードでは確実にトイレ等やベッドから降りようとする行為に対応することが出来る。） 		
【介護ロボットの不都合な点】		
<p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 現時点では不都合なく利用しております。 		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和2年2月28日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人清規会	芙蓉荘	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステム FB-033・L-6・B30V M2 (DM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年 2月18日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】		
<p>女性Y氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臥床時に体動が多く転落等の危険がある為、以前は布団（床）対応していたが通知モードの種類の中で「動き出し」モードでのお知らせがある為、ベッド使用が出来ると判断し、使用を開始する。 		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】		
<p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入前は転落の危険が強く、ベッドで試す事も困難だったが、「動き出し」や「起き上がり」モードの設定ができ、安心して試す事ができ、転落事故等も防ぐことが出来ているので、完全にベッド対応へ移行できている。 		
【介護ロボットの不都合な点】		
<p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現時点では不都合なく利用しております。 		

1-130-10

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

令和2年2月26日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人緑海会	青松苑	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	センサー付低床SU3モーターベッド	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年2月25日	2	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 別紙「センサーベッド活用状況表」のとおり		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 19:00～7:00の夜勤業務に使用し、現状においてベッドからの転落・転倒の予防に有効と思われます。 具体的には別紙「センサーベッド活用状況表」のとおり		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 既設のナースコールに接続するだけなので、センサーの設定も簡単で使いやすい。		

(別紙 2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 3月 1日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 高木福祉会	特別養護老人ホーム あすな ろ	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステム FB-033・L-6・30V M2(DM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31年 1月 23 日	1 台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>特養の居室 421 号室で常時使用しております。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベッドからのずり落ちや、転落、徘徊等が未然に防げるようになりました。 ・職員の負担軽減となりました ・ご家族からも転落リスクが減ったことで喜んでもらえている。 ・ご利用者の日々の健康状態の把握にもつながりました。 		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誤報は少なくなりましたが過剰に反応することがあり工夫が必要 ・金額が高い 		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 2月 28日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人印西地区福祉会	みどり荘	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステム FB-033・L-2・30V M2 (PO)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31年 1月 29日	2台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>女性2名に使用</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、 歩行にふらつきがみられ転倒の危険がある方。 2、 ベッド上で起き上がり、足を下ろす、端座位になる等の多動あり、転倒事故の危険がある方。 		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 導入前はセンサーマットを設置させて頂くが踏まずに歩きだしたり、コードを気にされ抜いてしまったり、いじって壊してしまったりがありました。 また、サイドセンサーは少しの動きで作動し、何度も介護員の確認が必要でした。現在はベッドに見守り機能があり、歩かれる前の動作でセンサーが作動し転倒を未然に防ぎ、確認等の職員の労力の軽減につながっています。 		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。</p> <p>現時点では不都合なく利用できております。</p> <p>(以前、端座位での設定にした方がおむつ交換度にコールがなくなってしまい別の方に変更、その後は問題なく利用できています。)</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 2月 28日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 徳生会	特別養護老人ホーム まきの木苑	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り支援機器	見守りケアシステム FB-033・L-6・B30V・M2 (DM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31年 3月 22日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>自ら離床することができるが、認知症の為、自身の身体状況の理解が難しく、転倒・転落・滑落の危険性が高いご利用者様のベッド臥床時に毎回使用している。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>センサーが敏感に反応してくれる為、ベッド上でのご利用者様の動きが把握でき、転落・転倒の危険が減っている。又、動作探知による見守りを行う事で、頻繁な見守りが軽減された。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関する事、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。</p> <p>体重が軽い・体格が小さいご利用者様に対して使用した際に、センサーが反応しないことがあった。</p>		

1-130-27

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 3月 2日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人外房	特別養護老人ホーム外房	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	フランスベッド 見守りケアシステム FB-033・L-6・B30V M2(DM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年 2月18日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】		
転倒リスクが高い入所者の方にベッド臥床時の見守り、転倒予防の目的で引き続き毎日使用しています。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】		
5種類あるモードのなかから端座位モードで使用しています。その為、ベッドから起き上がり、端座位になってからナースコールで知らせてくれる為、夜間帯の見守りが手薄な時間にとっても助かっている。又、日中に休まれている時でもナースコールで知らせてくれるので、訪室頻度も軽減でき介護業務の効率化に役立っている。		
【介護ロボットの不都合な点】		
使用して2年目となり、使用方法にも慣れ不都合な点はない。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 2月 24日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 薄光会	特別養護老人ホーム三芳光陽園	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステム FB - 033・L - 6・B30V M2(DM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年 1月 16日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立位、歩行が不安定であり、自身で離床ができる方を対象に使用しています。 ・ナースコールを押してもらえない認知症の方に使用しています。 ・夜間はもちろん、日中帯も居室静養する特に活用しています。 		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入後、該当機器利用者の転落・転倒事故は発生していません。 ・センサーマットと違い、電源の入れ忘れや誤作動（未作動）もなく介護職員の不安解消にもつながっています。 ・特に職員数が少なくなる夜間の巡回数が減少し、職員の精神的な負担軽減も図れています。 		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・センサーの反応調整もできるため、誤動作や必要以上にコールが反応する事はありません。 ・ナースコールと連動しているため、ナースコールとセンサー反応との区別がつかない。 		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

令和2年2月29日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人徳寿会	特別養護老人ホーム シルバーガーデン	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステム FB-003・L-6・B30V M2(DM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年2月18日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>毎日使用しており、日中の臥床時、おむつ交換、就寝時に高さを変えながら使用している</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>生活のリズムが把握できるようになり、転落予防に繋がっている。 低床であるため、就寝時の転落の心配も軽減された。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。</p> <p>操作も簡単で、誤作動もなく使い勝手が良い。 センサーの反応も良く、職員がいつものことと思いつつ、巡回や訪室が疎かになることが見受けられる。</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 2月 4日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
有限会社 光ハウス	ケループホーム 光ハイフ	ケループホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りシステム FB-002・L-6・B200M2(CDM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和2年 2月 18日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>介助無く高床系困難で有ること理解をい利用者様に毎日使用している。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>事故を未然に防ぐことが出来る。コールが鳴ると職員が来ても対応が速やかに出来る。利用者様の安全が保たれる。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p> <p>介護ロボット使用が初めてではないが、具体例は有りません</p>		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

令和2年2月27日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人 愛光	特別養護老人ホームはちす苑	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援ベッドシステム	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31 年 1 月 23 日	1 台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>平成31年1月24日より、パーキンソン症状の強い入居者、ショートステイ利用者に使用している。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>導入して約1年となるが、セッティング面で非常に楽になった、離床センサーとフットセンサーが合体した機能があるため、選択の幅が広がっていることへの評価が高い。現在は、見守り支援ベッドとベッド周りにヨガマットを併用する方法で、転倒要注意者の怪我が大幅に軽減されている。特に、特養においては、大腿骨頸部骨折が（令和元年2月1日時点）発生していないため、引き続きこの方法で怪我の予防に力をいれていきたい。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。</p> <p>超低床タイプで、同様の機能が付いた介護ベッドがあるとさらに便利であるという意見があり。</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 3月 10日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
医療法人社団 緑祐会	介護老人保健施設 梅香苑	介護老人保健施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステム FB-33・L-6・B30VM2 (DM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年2月25日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。		
<ul style="list-style-type: none"> ・昼夜問わず、利用者様臥床時に利用 ・センサースイッチをオンの状態にしておく 		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。		
<ul style="list-style-type: none"> ・ベッド上端坐位になる際に、動かれるとセンサーが反応しすぐ対応できる。 その為、利用者状況に応じて介助等を行う事ができる 		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。		
<ul style="list-style-type: none"> ・職員が手薄な際の夜勤時など、複数のセンサーは反応した場合の対応 ・他、利用者様が不穏等で、目が離せない時にセンサーが作動した場合 		

1-130-89

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 3月 3日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 誠友会	特別養護老人ホーム佐倉白翠園	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	フランスベッド 見守りケアシステム FB-033・L-6・B30vM2 (DM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年 3月22日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>導入時入所者利用から、令和1年7月23日より新規特養入所となった方に使用を変更。</p> <p>移乗は一部介助で在宅時より自己動作による転倒が頻回にあり、けがが絶えなかったという経緯があり、入所と同時に常時使用を開始。車椅子とベッド間の移乗を不安定な立位で行うことによる転倒が懸念された。これまでの間、ベッドから直接転落することが3回あり。いずれもセンサー音にて訪室したときには既に転落していた後であった。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>ショートステイ、特養合わせて74名定員、ワンフロアという環境で夜間帯の職員3名では十分な見守りができないため、センサー音で危険を知らせてくれることで安心して業務に就くことができる。センサー音が発生してはじめて確認に行けるので時間の短縮はもちろん、だだでさえ何が起こるかわからず不安を感じる夜間帯は特に精神的にも助けられている。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>端座位にならなくとも掛布団を足で蹴って足元までめくりあげるほどの体動があるときはセンサー音が発生する。また、無人のベッドでセンサー音だけ発生することがある。</p>		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 3月 3日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 誠友会	特別養護老人ホーム栄白翠園	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	フランスベッド 見守りケアシステム FB-033・L-6・B30V M2(DM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年 3月22日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>立位が不安定な入居者に対して毎日使用している。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>入居者の状態に合わせた設定ができ、柔軟に対応することができる。また、センサーの感度を設定することにより、誤報の削減や早めの対応等臨機応変に対応することができている。センサーナースコールの対応に係る職員の精神的負担軽減、事故の防止にもつながっている。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p> <p>現状、使用していて不都合な点は特に見受けられない。</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 月 日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 勝曼会	特別養護老人ホーム あすみの丘	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	FB-033 L-630VM2	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31年 1月 31日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>夜間等、居室のベッドにて臥床時の見守り業務の1つとして使用。 ベッドからの起き上がりによる、転倒、転落防止。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等を活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体重測定ができる ・起き上がりや端座位のモードにより、動き出しに気づくことが出来る。 連動されていたコールが鳴り駆けつけるとベッドよりタオルを落としてしまいそれを拾おうと動き出していることがあり転倒・転落防止ができた。 		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。</p> <p>動き出し時のセンサーがナースコール接続型の為、当施設のコールシステムだと、優先設定が行えず、センサー反応時に他のコールが鳴っていると優先順位がわかりにくい。</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 2 年 3 月 28 日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
千葉県厚生事業団	ひかり隣保館	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステム FB-033・L-2・B30V M2 (PO)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 3 年 2 月 25 日	/ 台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>・細目に訪室していたことにより、音等で入眠の妨げとなってしまうことがあったか 必要時は訪室することにより、ご本人も安心して眠れている様子が見られた。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>転倒の危険が防止できることにより、介護職員の見回り、夜勤業務の負担軽減につながった。</p> <p>安心して、他業務にも取り組むことができた。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 2月 29日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人かずさ萬燈会	中郷記念館	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステム FBSU-033・L-6・B30VM2 (DM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31 年 2 月 27 日	2 台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>ご利用者様使用台数：2台 使用頻度：毎日</p> <p>日中の使用状況：排泄介助、ご利用者様の体動があった時、休息時の臥床時などに使用しています。</p> <p>夜間の使用状況：19時より臥床し、7時ごろに離床しています。排泄介助、ご利用者様の体動があった際に使用しています。 (昨年報告時と同様)</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等を活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・センサーの操作が簡易であり、1度設定すると必要以上の操作がいらないため、導入後に新しく入ってきた職員でも、早い段階で操作や管理が可能でした。 ・ベッド上での動作の情報収集が行いやすく、必要以上の巡回を減らすことができ、利用者様の安心した睡眠と介護時間の短縮に繋がりました。 		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の台風による停電により、使用できない期間が数日ありました。介護ロボットとして便利で効果的な反面、災害や停電などでの影響が大きいと思いました。また介護ロボットはあくまでも職員のサポートをするものであり、頼り過ぎないようにしなければならぬと改めて思いました。 		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 2月28日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 白寿会	特別養護老人ホーム 微笑の里	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステム FB-033・L-6・B30V M2	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年 3月22日	1 台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>夜間就寝中のみでなく、日中も臥床する習慣がある方が毎日使用されている。離床の都度、すぐに付き添い対応できている。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>速足で歩くため転倒リスクがあり、付き添いが必要だがコールを理解できない方に使用している。体を起こした時点でセンサーが反応、靴を履いている間に訪室し、付き添いできることで転倒することなく生活していただけている。職員も常時見守る必要がなくなることで、業務の効率化につながっている。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p> <p>不都合なく使用できている。 今まで故障なく使用できているが、センサーに不具合があった際もセンサー部のみ修理に出せるため、ベッド自体を入れ替える必要がないところも良い。</p>		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

令和2年3月3日

法人名	施設名	施設の種別
医療法人社団健老会	姉ヶ崎ケアセンター	介護老人保健施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステム FB-033・L-6・B30V M2(DM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年3月11日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>○使用時間：日中～夜間、対象利用者が臥床時の全時間（約14時間程度）</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>○利用者の行動を把握する為、センサーマットを使用していた方に対してセンサーベッドを導入したが、設定も多機能で身体状況に合わせて離床、端座位、起き上がり、動き出し設定が行え、感度設定も三段階と細かく機能がありその方に合わせた見守り支援が出来ると実感したと思える。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関する事、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。</p> <p>○臥床からのセンサー反応は可能であるが、離床から臥床する際の反応が直ぐにない為、利用者の車椅子→ベッド移乗への対応が困難であり、今後の課題と思える。またベッド挙上等すると、起き上がり機能等の反応が感知しない時がある。改善出来れば見守りベッドとしての機能向上を図れると思われる。</p>		